

自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」企画 G 議事録

- ・日 時：2004.9.8（水） 16:00～18:00
- ・場 所：上野毛本館会議室
- ・参加者：森下教務部長（自己点検・評価部会長） 柿本総務部長、恩蔵総務課長、中島経理次長、荒川教務事務部長、田中造形表現学部事務課長、総務・石井

・議事概要

以下の事項について、検討を行った。

グループ報告の調整方法

部会報告の形式

外部評価

今後のスケジュール

・決定事項

グループ報告の調整は以下のとおり行う。

削除するもの

- ・明らかに誤りのあるもの
  - ・秘匿事項
  - ・コンセンサスの得られていない将来計画
  - ・他美大などにとって経営・運営上、重要な資料になり得るもの
- 一部編集が必要なもの
- ・冗長に過ぎるもの

手の入れ方

- ・総括グループにより赤訂をいれる
- ・赤訂について、総括グループと各グループ長により調整する会議を設ける

部会報告の形式

- ・大学の概要が分かりやすい簡単なものにする。タタキ台を石井作成。

外部評価

外部評価については、第三者評価を行なうための準備として位置づける。そのため、数字的なチェックリストに基づく評価方法などは、現段階での日程上、報告書の精度の問題から難しいだろう。

全学的に自らの足元を見直すという第一の目標については、かなりの部分達成できた。今回の外部評価は、大学の印象をざっくばらんに語って貰う座談会形式で良いのではないかと。報告書という形よりも、座談会の議事録形式を取った方が大学の現状が分かりやすいのではないかと。詳細については検討を重ねる。

今後のスケジュール

年内に出版できるように詳細を決め、後日連絡。

以 上